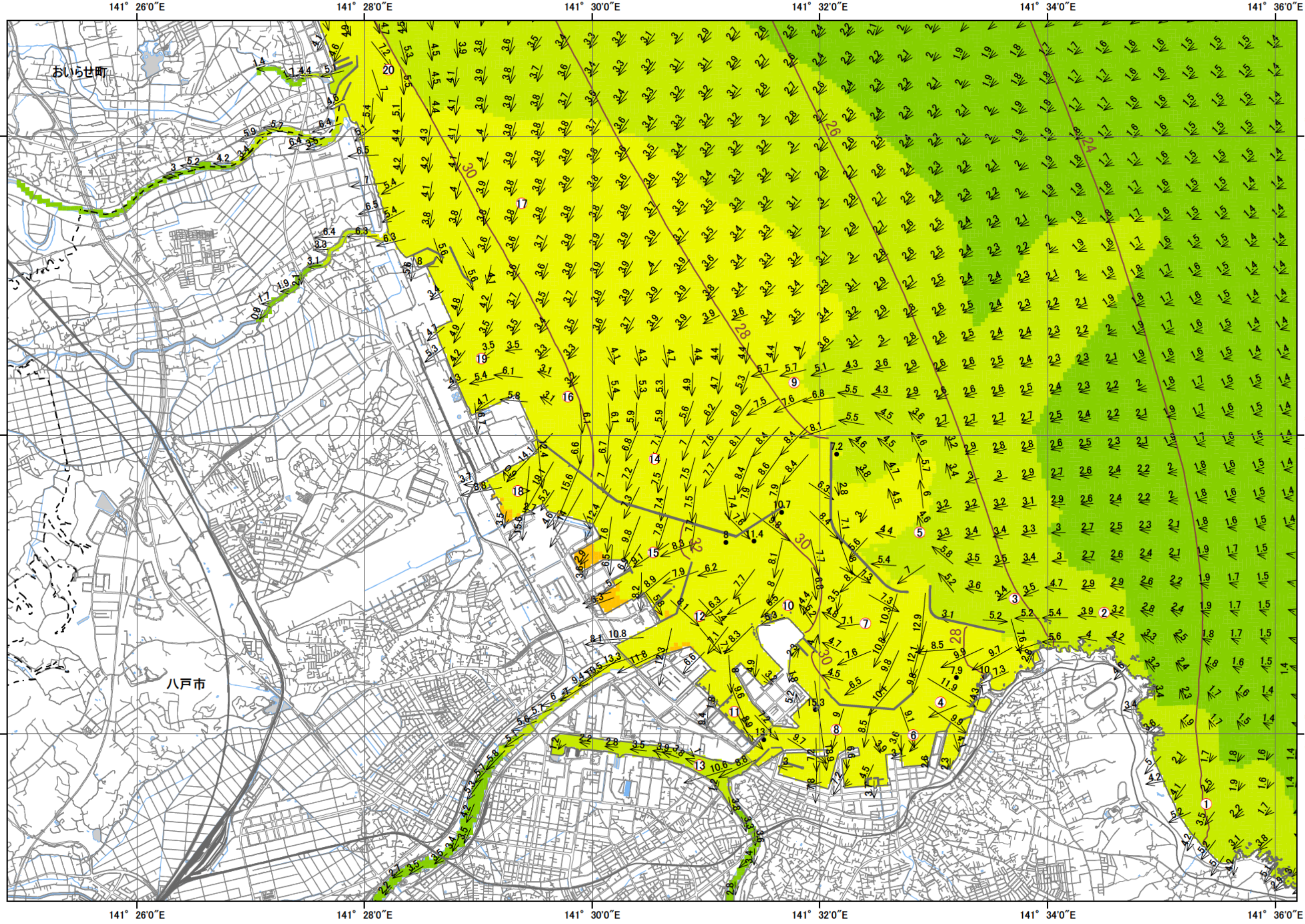


八戸港 津波防災情報図（進入図）

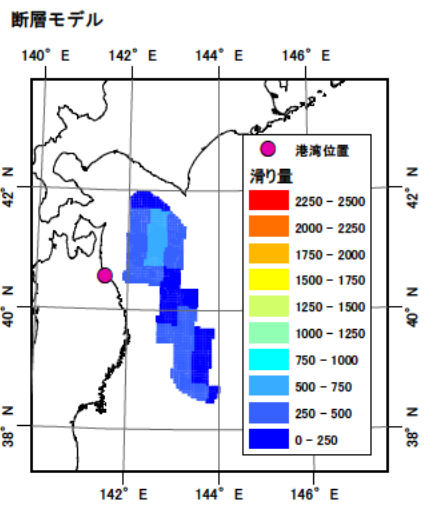
（三陸沖北部地震）

計算条件： 最高水面（零位）
 隆起量： 平均 -0.24m(-0.27m ~ -0.19m)
 Zo： 0.85m
 備考： 本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。

座標系：メルカトル図法
 測地系：世界測地系 (WGS84)

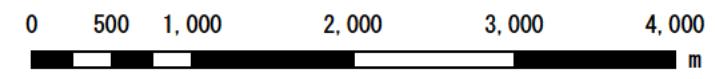


- 凡例**
- 水位上昇(+10cm)となる等時線[分]
 - 最大水位上昇
 - 5~最大6.7m
 - 3~5m
 - 2~3m
 - 0.5~2m
 - 0.5未満
 - 経時変化図出力点
 (図上の位置における津波の挙動を別図の経時変化図で示す。)
 - 進入時最大流 [knot]
 - 12 knot
 - 8 knot
 - 4 knot
 - 津波の到達時間は、水位が最高水面から10cm変動した時点を示している。
 - 防護施設は、津波の越流と同時に破壊されるものとして計算している。
 - 流向変化が激しく、進入・引潮等の判別が困難な海域では、流速のみを表示した。



三陸沖北部地震
 モーメントマグニチュード M_w 8.4

○ 本図の作成にあたっては、「津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)」を使用した。
 ○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。
 ・海上保安庁が保有する水深データ
 ・基礎地図情報5mメッシュ(標高)・10mメッシュ(標高)、及び基礎地図情報(国土地理院発行 国土地理院長承認 承認番号 平31情使、第30号 平成31年4月5日)



作成機関： 海上保安庁
 防災情報図作成年月： 令和元年7月(初版)
 地形データ作成年月： 平成31年3月(初版)